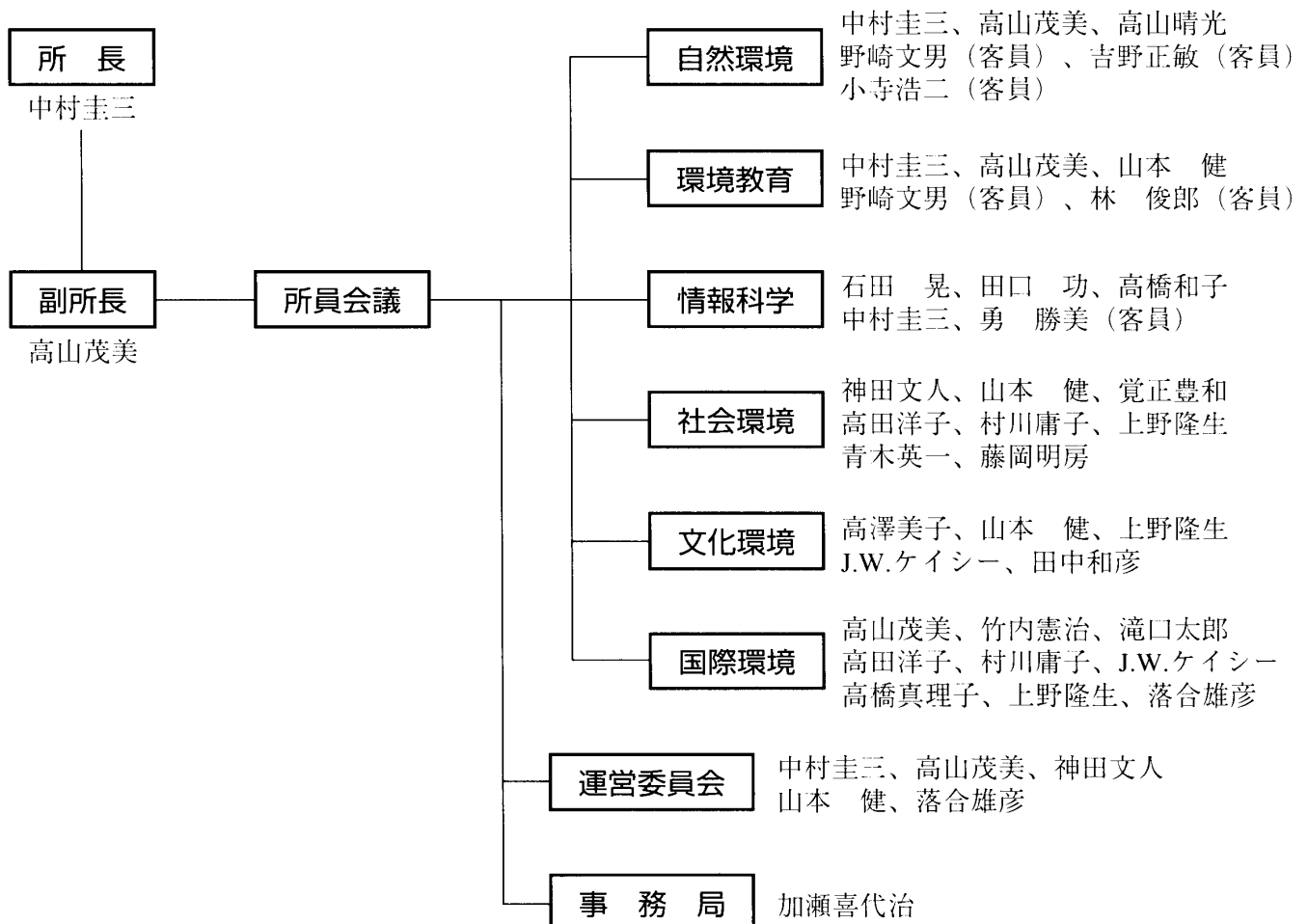


1996年度 千葉敬愛短期大学環境情報研究所活動報告

- 4 月 24 日 第1回所員会議（今年度活動計画、今年度予算、個人研究費、「環境情報研究」第4号編集について）
- 5 月 8 日 第2回所員会議（個人研究費について）
- 5 月 29 日 第3回所員会議（個人研究費助成6名決定：中村圭三・山本健・覚正豊和・田口功・高橋真理子・高橋和子、「環境情報ニュース」3号発行について）
- 7 月 1 日 佐倉市教育委員会依頼による環境教育マップ「佐倉地区」・「臼井・千代田地区」完成、佐倉市内の全小学校に配付
- 10 月 15 日 インターネット導入
- 11 月 20 日 平成8年度環境セミナー開催「環境問題と行政」村川昌道（運輸省環境対策室長）
- 2 月 6 日 佐倉市環境審議会所長出席
- 3 月 5 日 第4回所員会議（研究所規定の改定について、「環境情報研究」第5号編集について）

1997年度 敬愛大学環境情報研究所組織図



敬愛大学環境情報研究所規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、敬愛大学学則第42条第1項に基づき、敬愛大学環境情報研究所（以下「研究所」という）に関する必要な事項を定めるものとする。

(目 的)

第2条 研究所は、環境およびそれに関する分野の研究・調査、情報の収集・処理、ならびに環境・情報教育に関する事業を行なうことによって、国内外における学術研究・教育の推進ならびにその発展に寄与することを目的とする。この場合環境とは、単に生態学的環境にとどまらず教育的・社会的環境をも包摂するものとする。

(事業内容)

第3条 研究所は、前条の目的を達成するために次の各項に掲げる事業を行う。

1. 個人の研究および共同研究への助成
2. 研究所の企画による研究および調査
3. 研究会・講演会・公開講座・講習会等の開催
4. 図書および資料の収集整理
5. 研究所紀要・年報・双書等の刊行
6. 委託研究の受託および実施
7. 内外の研究機関・研究者との交流・交換および資料の交換
8. その他、研究所の目的達成に必要な事業

(研究組織)

第4条 研究所の研究組織は、次のとおりとする。

研究所所長（以下所長という）

研究所副所長（以下副所長という）

研究所研究員（以下所員という）

- 2 所員は本研究所での研究を希望する敬愛大学国際学部所属の専任教員および兼任教員で構成する。
- 3 研究組織には、所長が研究上必要と認めた場合に、顧問研究員、特別研究員、客員研究員および地域研究員を置くことができる。
- 4 顧問研究員は、豊富な学識経験を生かし、本研究所の実施する研究活動に対して、高度な専門的知識の供与と指導を行う。
- 5 特別研究員は、本研究所の研究活動に対し、特殊な知識・技術・技能をもって協力する。
- 6 客員研究員は、大学・研究所またはそれに準ずる機関の研究職にあり、本研究所との共同研究を行う。
- 7 地域研究員は、本研究所または研究対象地域およびその周辺に在住し、研究活動に協力する。
- 8 以上の他に、大学院・大学に在学する者は、本研究所の実施する研究活動に、ボランティアとして参加することができる。

(研究所所長)

第5条 所長は所員会議の決定に基づき教授会の承認を得て学部長が任命する。

- 2 所長は所員会議の議を経て、副所長、研究員を委嘱する。
- 3 所長は研究所の運営を統括し、研究所を代表する。所長に事故あるときは副所長がこれを代行する。

敬愛大学環境情報研究所規定

(所長の任期)

第6条 所長の任期は3年とする。ただし、再任は妨げない。

2 所長が欠けたときは、後任の所長の任期は前任者の残存期間とする。

(所員会議)

第7条 研究所の運営は、所員会議において審議決定する。

2 所員会議の運営規程は、別に定める。

(研究所の運営)

第8条 研究所の運営は、所長の下に設置される研究所運営委員会が行う。

2 運営委員の選出方法及び運営規程は、別に定める。

(申請手続)

第9条 第3条第1項・第2項の研究を担当しようとする者および第7項の交流・交換を行おうとする者は、所定の申請書に必要事項を記入し、定められた期日までに所長に提出しなければならない。

2 前項により申請書を提出し助成を認められた者は、費用の援助を受けることができる。

(所員の義務)

第10条 所員は、研究費の収支報告書・研究成果報告書を当該年度末までに所長に提出しなければならない。

(所長の報告義務)

第11条 所長は、所員の研究事項および研究費について学部長に報告しなければならない。

2 所長は、第3条に規程されている事業内容の実施について学部長に報告しなければならない。

(研究成果の発表)

第12条 研究所は、所員の研究成果を発表するために研究所紀要・年報・双書等を刊行する。

(報告書および事業計画書)

第13条 所長は、当該年度の事業経過報告書および次年度の事業計画を学部長に提出しなければならない。

2 事業計画を変更した場合には、前項を適用する。

(予算案・決算の提出)

第14条 所長は、次年度の予算案を作成し学部長に提出しなければならない。

2 所長は、前年度の収支決算書を作成し学部長の承認を得る。

(研究計画および予算の明示)

第15条 所長は、予算案について、学部長の承認を得た後、次年度の研究計画および研究予算を所員に明示する。

(研究所の運営費)

第16条 研究所の運営費は、次の各項に掲げるものを以てこれに充てる。

- 1 大学予算によって定められた研究所運営費
- 2 委託研究費
- 3 寄付金
- 4 その他の収入

(会計年度)

第17条 研究所の会計年度は、毎年4月1日から翌年3月31日までとする。

(図書・資料・機器備品)

第18条 所員が研究費で購入した図書・資料および機器備品は、すべて大学に帰属するものとする。

(改 廃)

第19条 この規程の改廃については、所員会議・教授会の議を経て、学部長の承認を得なければならない。

(その他)

第20条 本規程に定めなき事項については、本学の諸規程の定めるところによる。

附 則

本規程は、1992年(平成4年)4月1日より施行す

る。

附 則

本規程は、1993年(平成5年)11月1日より施行する。

附 則

本規程は、1994年(平成6年)7月1日より施行する。

附 則

本規程は、1997年(平成9年)4月1日より施行する。

敬愛大学環境情報研究所所員会議規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、敬愛大学環境情報研究所所員会議に関する必要な事項を定めるものとする。

(組 織)

第2条 本会議は、所長、副所長および全ての所員によって構成する。

2. 所員会議の議長は、所長があたる。所長に事故あるときは、副所長がこれを代行する。

(所員会議の審議事項)

第3条 所員会議は次の各号に掲げる事項について審議する。

1. 所長の選出
2. 敬愛大学環境情報研究所規程第3条に規程する事項

3. その他研究所の運営に関する事項
(所員会議の議決)

第4条 所員会議は、過半数の出席により成立する。

2. 所員会議は、出席した所員の過半数で行い、可否同数のときは議長がこれを決する。

(改 廃)

第5条 この規程の改廃については、所員会議の議を経て、学部長の承認を得なければならない。

附 則

本規程は、1997年(平成9年)4月1日より施行する。

敬愛大学環境情報研究所運営規程

(趣 旨)

第1条 この規程は、敬愛大学環境情報研究所の運営に関する必要な事項を定めるものとする。

(運営組織)

第2条 研究所に5名の委員からなる運営委員会をおく。

2. 運営委員会の議長は、所長があたる。

(運営委員)

第3条 運営委員は、所員の中から選出される。

2. 運営委員には、副所長を含むものとする。

(運営委員の任期)

第4条 運営委員の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

(運営委員会の審議事項)

第5条 運営委員会は次の各項に掲げる事項について審議する。

1. 敬愛大学環境情報研究所規程第3条に規程する事項

2. その他研究所の運営に関する事項

(運営委員会の議決)

第6条 運営委員会は、過半数の出席により成立する。

2. 運営委員会は、出席した運営委員の過半数でこれを行い、可否同数のときは議長がこれを決する。

(改 廃)

第7条 この規程の改廃については、運営委員会・所員会議の議を経て、学部長の承認を得なければならない。

附 則

本規程は、1992年(平成4年)4月1日より施行する。

附 則

本規程は、1997年(平成9年)4月1日より施行する。

『環境情報研究』 規程

1. 敬愛大学環境情報研究所は、『環境情報研究』を定期的に刊行する。
2. 『環境情報研究』は、本研究所における研究業績の刊行を目的とする。
3. 投稿者は、原則として研究所所員・客員部門研究員とする。
4. 投稿原稿は、未発表のものとする。なお、『環境情報研究』から論文等を出版または転載する場合には、本研究所所長に届け出、本誌よりの転載であることを付記する。
5. 原稿掲載の採否は、本研究所運営委員会がこれにあたる。ただし、論文等の内容によっては同委員会が第三者にその審査を依頼することが

できる。

6. 掲載論文等の用語は、特定の言語に限らない。ただし、和文のものには英文要旨を付するものとする。
7. 本規程の改廃は、運営委員会の議を経て学部長の承認をうけるものとする。

附 則

本規程は、1992年(平成4年)4月1日から施行する。

附 則

本規程は、1997年(平成9年)4月1日から施行する。

1997年度敬愛大学 環境情報研究所所員名簿

所 長	教 授	中 村 圭 三
副 所 長	教 授	高 山 茂 美
所 員	教 授	神 田 文 人
所 員	教 授	武 内 憲 治
所 員	教 授	高 澤 美 子
所 員	助 教 授	山 本 健 郎
所 員	助 教 授	滝 口 太 郎
所 員	助 教 授	覚 正 豊 和
所 員	助 教 授	高 田 洋 子
所 員	助 教 授	村 川 庸 子
所 員	助 教 授	J. W. ケ イ シ ー
所 員	助 教 授	田 口 功
所 員	助 教 授	高 橋 和 子
所 員	助 教 授	高 橋 真 理 子
所 員	助 教 授	高 上 野 隆 生
所 員	専任講師	落 合 雄 彦
所 員	兼任講師	青 木 英 一
所 員	兼任講師	石 田 晃
所 員	兼任講師	藤 岡 明 房
所 員	兼任講師	高 山 晴 光
所 員	兼任講師	田 中 和 彦

《客員部門》

顧 問 研 究 員	吉 野 正 敏
顧 問 研 究 員	林 俊 郎

環境情報研究 第 5 号

客 員 研 究 員	野 崎 文 男
客 員 研 究 員	勇 勝 美
客 員 研 究 員	小 寺 浩 二
特 別 研 究 員	高 橋 玲 子
特 別 研 究 員	立 澤 誘 一
地 域 研 究 員	小 野 由 美 子
地 域 研 究 員	高 宮 律 子
地 域 研 究 員	並 木 尚 江
地 域 研 究 員	河 辺 結 花
地 域 研 究 員	三 浦 朋 子
地 域 研 究 員	斉 藤 房 江
地 域 研 究 員	鈴 木 仁 美
地 域 研 究 員	浅 井 優 子
地 域 研 究 員	河 野 憲 子
環 境 モ ニ タ 一	戸 石 四 郎
環 境 モ ニ タ 一	林 政 宏
環 境 モ ニ タ 一	長 正 子
環 境 モ ニ タ 一	篠 原 子
環 境 モ ニ タ 一	斎 木 子
環 境 モ ニ タ 一	堺 京 子
環 境 モ ニ タ 一	小 貫 吉 子
環 境 モ ニ タ 一	石 橋 し げ る
環 境 モ ニ タ 一	井 内 悦 子
環 境 モ ニ タ 一	佐 藤 節 子
環 境 モ ニ タ 一	辻 井 一 恵
環 境 モ ニ タ 一	大 川 泉
環 境 モ ニ タ 一	伊 藤 博 子

1997年度敬愛大学 環境情報研究所所員名簿

環	境	モ	ニ	タ	一	大	徳	恵	美子
環	境	モ	ニ	タ	一	小	川		明
環	境	モ	ニ	タ	一	中	嶋	純	代
環	境	モ	ニ	タ	一	間	渕	智恵	子
環	境	モ	ニ	タ	一	鈴	木	克	己
環	境	モ	ニ	タ	一	佐	藤	正	養
環	境	モ	ニ	タ	一	山	本		宏
環	境	モ	ニ	タ	一	笹	原	將	生
環	境	モ	ニ	タ	一	中	村	克	彦
環	境	モ	ニ	タ	一	今	関		紋
環	境	モ	ニ	タ	一	今	道	直	妙

環境情報研究 第5号

1997年4月25日 印刷
1997年4月30日 発行

編集兼
発行者

敬愛大学環境情報研究所

〒285 千葉県佐倉市山王1丁目9番地

TEL 043-486-6210 (代)

FAX 043-486-2200

印刷所

荒木印刷株式会社

〒104 東京都中央区京橋1丁目11番6号

TEL 03-3562-5746 (代)
